

市民と市長の 地域みらい懇談会

【日見中学校区】

要望・提案と回答

令和4年10月2日（日）
日見地区ふれあいセンター

市民と市長の地域みらい懇談会【日見中学校区】

要望・提案一覧

令和4年10月2日（日）開催

※1～5は当日発表

要望・提案項目		団体名	担当課	ページ
1	山手への道路建設について	岡下自治会	土木部 土木企画課	1～2
2	日見公園西側5差路交差点の改良	日見地区連合自治会	土木部 土木総務課	3～4
3	日見大曲・宿町市営住宅の早急な建て替え	日見地区連合自治会	建築部 住宅政策室	5～8
4	ペンギン水族館前バス停の離合場所の改善	日見地区連合自治会	水産農林部 水産農林政策課 ・ 土木部 土木企画課	9～10
5	交通問題・これからも起こりうる問題について	岡下自治会	まちづくり部 公共交通対策室 ・ 東総合事務所	11～12
6	空き家対策について	岡下自治会	建築部 建築指導課	13～15
7	市道・県道等の道路脇土手・溝の草木の定期的な手入れについて	岡下自治会	東総合事務所 地域整備課	16
8	防火（災）訓練について	アルバガーデングランビュー東長崎自治会	消防局 予防課 ・ 防災危機管理室	17～18
9	日見金比羅公園並びに金比羅山から芒塚日見峠間の作業道路の整備	日見地区連合自治会	水産農林部 農林振興課	19～20
10	長崎県振興局河川課に対する要望	日見地区連合自治会	土木部 土木防災課	21

回答票

No. 1

日見

中学校区

【担当部課名】

土木部 土木企画課

要望内容

【団体名】 岡下自治会

【件名】 山手への道路建設について

【概要】

網場町の山手は車も入らず空き家だらけです。道路建設は長きにわたり再三話があったことも、その都度立ち消えになったことも知っています。費用対効果が悪い地域とはわかりますが、車社会のなか消防道路、災害時の避難道路等は欠かせないと考えます。

回答内容

1 可能

2 一部可能

3 不可能

4 調査検討

5 斡旋

⑥ その他（新設道路は「不可能」だが、くらしの道の可能性について「調査検討」）

【回答】

ご要望の山手地区への道路建設につきましては、過去にも地域の皆様から同様のご要望をいただいておりますが、「当該路線の整備には、多くの家屋移転が伴い多額の事業費が必要となることから、長崎市の財政状況を踏まえて、現時点での事業着手は困難である」旨の回答をさせていただいております。

長崎市としては、新設道路の整備につきましては、事業中の路線を集中的に整備し、早期の完成を目指しているところであり、また、当該道路の整備には、地形が急峻で擁壁などの構造物が必要となり、事業に必要な費用に対して道路整備の効果も低いことから、今回ご要望いただいた新設道路の整備は難しいものと考えています。

なお、現在、長崎市においては、道路の一部拡幅や、離合場所の確保な

どにより、自家用車や緊急車両などが進入できる生活道路の整備を進める「くらしの道整備事業」にも取り組んでおり、地域の皆様からのご要望があれば、検討してまいりたいと考えていますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。

ます。

これまでに、警察とも協議を行っておりますが、警察として、この交差点において道路交通法上の交通規制を行う考えはないが、道路管理者の用により道路の利用方法の変更を行うことは、選択肢の一つとして考えうる
とのご意見をいただいておりますので、今後、しっかりと現状分析を行っ
たうえで、どのように安全確保を行うか、関係各所との協議を引き続き行
いながら、検討してまいりたいと考えております。

浴槽、洗面所、台所の3点給湯化や浴室改修などを行って住宅の質の向上を図り、併せて移転集約を進めることで戸数の約3割減を行う予定でございます。

築40年以上が経過しているグループ③日見大曲住宅、日見大曲アパートのうち4号棟を除く3棟、及び宿町アパートについては、計画的な建て替えと同時に戸数の約5割を縮減する予定でございます。

なお、団地全体の建替えや住戸改善等の基本的な考え方につきましては、自治会や入居者に対して説明会を実施しております。

日見大曲アパート、日見大曲住宅及び宿町アパートの建替えと宿町第2アパートの集約にあたりましては、現在、宿町第2アパートの1号棟と2号棟の入居者の方々を同団地の別住棟へ移転していただくため、移転先の住戸改善を行い、入居者の方々のご協力をいただきながら移転手続きを進めているところでございます。

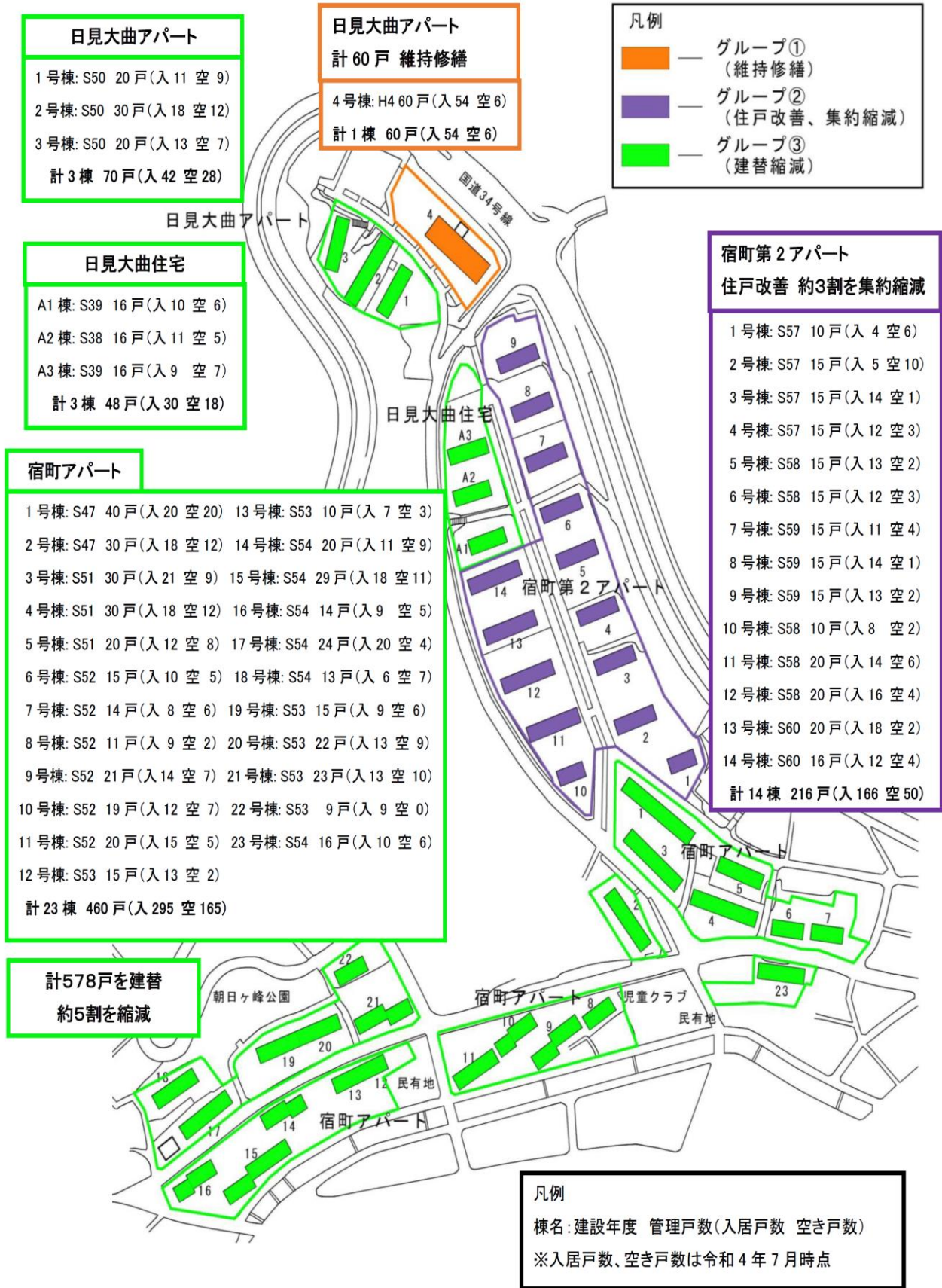
建替えについては、入居者の転居、空き住棟の解体、そこへ新築し入居ということをして1つのサイクルとして、これを何度か繰り返して行う予定であり、事業期間も長期に及びます。

長崎市としましても、早期着手の必要性につきましては認識しており、今年度中にスケジュール等の詳細をご説明できるよう準備を進めてまいります。

また、長崎市では、長崎総合科学大学と連携して、宿町アパートの空き住戸を活用しながら「若い世代に望まれる住まい」と「地域と若者が関わることでの地域コミュニティの活性化の可能性」についての2つを検証することを目的とする社会実験や、子育て世帯の市外流出の抑制と市内流入を促進するため、宿町第2アパートの空き住戸を子育てしやすい住戸へ改善し供給するといった取り組みを行い、若者や子育て世帯の暮らしやすい住環境の検討も進めております。

市営住宅の建替えは日見地区の地域づくりにも大きな影響があるものと考えており、事業の実施にあたりましては今回のご要望にあります子育て世帯や高齢者に対する視点は大切であると認識しておりますので、その事も踏まえて関係各課とも連携を図り、また、地域の皆様とも協力しながら、よりよい計画となるよう事業を進めていきたいと考えています。

■日見大曲・宿町市営住宅位置図



回答票

No. 4

日見

中学校区

【担当部課名】

水産農林部 水産農林政策課

土木部 土木企画課

要望内容

【団体名】 日見地区連合自治会

【件名】 ペンギン水族館前バス停の離合場所の改善

【概要】

県道 34 号宿町～野母崎線は 2 車線通行で、朝夕の通勤・通学時の交通混雑の解消を図るため、ペンギン水族館駐車場の前にあるバス停を水族館駐車場の内側に改善すると交通混雑も解消され、水族館に来館される観光客の方々にとっても駐車場の利便性向上に繋がると思います。日見地区住民の交通安全混雑解消と安心・安全対策を確保して欲しい。

回答内容

- 1 可能 2 一部可能 3 不可能 ④ 調査検討
5 斡旋 6 その他（ ）

【回答】

ペンギン水族館前バス停は長崎県が管理する主要地方道野母崎宿線に設置されており、長崎ペンギン水族館第一駐車場の入口と出口の間に位置しています。

ご要望のバス停におけるバスベイ設置につきましては、道路管理者である長崎県や交通管理者である長崎県警と協議を行いました。

協議の結果、バスベイの設置に当たっては道路の構造基準を満たす必要があるため延長距離を 40m 確保すること及び交通事故の危険性があるため駐車場の入り口をバスベイ内に設置できないことが示されました。

このため、ご要望の箇所にバスベイを整備するためには、土地の確保とバスベイ整備工事に加え入退場ゲートの移設が必要となり、市に対しても一定の協力を求められています。

このうち、土地の提供については、交通混雑の解消のみならず、水族館へ車で訪れる方のスムーズな入出庫にもつながるため、前向きに検討できるものと考えております。

一方、水族館駐車場の出入口に設置してあるゲートの移設については、平成27年度から平成29年度にかけて設置したばかりであることから今後10年程度は利用可能であり、また、相当の移設費用を要するため、直ちに移設することは困難であることから、今後、機器の更新を行うタイミングや交通混雑の状況などを踏まえつつ、道路管理者である長崎県など関係機関とも随時調整を行いたいと考えています。

回答票
No. 5

日見
中学校区

【担当部課名】

まちづくり部
公共交通対策室
東総合事務所

要望内容

【団体名】 岡下自治会

【件名】 交通問題・これからも起こりうる問題について

【概要】

令和4年10月の交通再編問題は、事業者の経営存続と国土交通省への許認可だけを優先して、協議されたように思えます。できれば当初から利用者（東長崎地区住民）も参加させていただきたかったと思います。

昨年11月末に開催されました日見地区への説明会は、市公共交通対策室長からの突然の交通再編説明会でした。県営バス・長崎バスの共同経営による赤字解消と、利用乗客が減少しており、減便をお願いするというのがお話の骨子でした。

その時に我々が意見具申したのは、バス会社の経営が厳しいのであれば、バスの利用促進を図るような要請を、なぜしてくれなかったのかと申し上げました。連合自治会宛に要請があれば、乗客の利用促進を呼びかけるなどの、行動をとれたのではないかと考えます。

今後交通問題に限らず発生する、地域の問題は、行政・事業者・地域住民（連合自治会）の以上3者による協議をお願いしたいと思います。

回答内容

- ① 可 能 2 一部可能 3 不 可 能 4 調査検討
5 幹 旋 6 その他（ ）

【回答】

公共交通を取り巻く環境は、人口減少や新型コロナウイルス感染症拡大など大変厳しい状況にあることから、長崎市では、持続可能なバス路線への転換を目指し、東部地区で本年10月から既存路線の効率化などバス路線の再編に取り組んでいます。

この取り組みにあたっては、まずは各地区の代表者の方々へ、路線バスの現状や再編内容の説明を行い、地域との意見交換の方法や進め方などを相談しながら、より良い再編に向け地域と調整させていただきました。

日見地区でも、昨年12月に連合自治会の会合の場で、運行頻度の適正化に向けた取り組みとして、日見地区の利用実態に基づく試算から、当時昼間の時間帯の運行頻度が1時間当たり3便だったものを、4月のバス事業者によるダイヤ改正で一旦2便にした後、10月に1便に減便する必要がある旨の説明をさせていただきました。

それに対し、2便になることはやむを得ないものの、半年で2回の減便という性急なサービス水準の低下に懸念が示され、地域としても利用が少ない現状を理解し、バスの利用促進を図りたいとの考えが示されたことから、10月の実施では1時間に2便のままで運行を継続し、今後の減便は利用状況による対応とさせていただきます。

このように、長崎市といたしましては東部地区のバス路線再編にあたり、可能な限り、地域の方々との協議を踏まえたつもりでございますが、利用者の方々から見れば、もう少し丁寧にしたのではというご意見もあろうかと思えます。

バス路線の維持に向けた取り組みは、今後も続いてまいります。バスの問題に限らず、地域の課題解決にあたっては、地域住民、行政、民間事業者等の連携が重要であると認識しておりますので、さまざまな機会を通じて協議等を行いながら取り組みを進めていきたいと考えております。

回答票

No. 6

日見

中学校区

【担当部課名】

建築部 建築指導課

要望内容

【団体名】 岡下自治会 野口清治 会長

【件名】 空き家対策について

【概要】

なぜ人は自分が建てた建物を去る時、壊していかないのでしょうか。お金の問題が大きいと思いますが、更地にする責任はあると思います。台風被害、火災、人の無断出入り等々近所住民は不安でたまらないと思います。行政の空き家調査、転売支援、取壊額の支援等の市の空き家対策について説明して欲しい。

回答内容

- ① 可 能 2 一部可能 3 不 可 能 4 調査検討
5 斡 旋 6 その他（ ）

【回答】

長崎市の空き家対策は、近年の人口減少等に起因する空き家問題の増加を受け、安全・安心で快適な暮らしの実現を目指して、空き家等の問題に関する対策の総合的かつ計画的な推進を図るため策定した「長崎市空家等対策計画」に基づき、「特定空家等(注)にしない」「特定空家等をなくす」の2つの基本方針を掲げ、利用可能な空き家の活用促進や、老朽化し危険な空き家の除却など、空き家の状態に合わせた様々な対応を行っています。

(注)特定空家等とは、防災、衛生、景観等の面で地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼす空き家のことです。

○空き家の活用

空き家・空き地情報バンクにより情報発信を行っております。

また、移住促進や地域コミュニティの活性化を図る目的で、空き家の改修

などにかかる費用の一部を助成する、移住支援空き家リフォーム補助金、特定目的活用支援空き家リフォーム補助金があり、ご活用いただいております。

今後は民間による空き家活用の動きについて、より一層情報を収集し、また、その地域の特性にあった空き家活用について検討するなど、地域と一緒に空家対策を進めてまいりたいと考えております。

○空家の維持管理

所有者が適正に管理を行っていただく必要がありますが、経済的問題や相続問題等の理由により、長年放置され周辺の方々に深刻な影響を及ぼしているものがあり、そのような場合は、所有者を調査し、適正な維持管理や除却を行っていただくよう、助言や指導を行っております。

自治会で問題となる空家が発生した場合には、まずは地域センターまでご相談ください。

今後とも地域の皆さまと一緒に空家問題に取り組んで参ります。

(地域のまちづくりに関する相談窓口)

長崎市日見地域センター

Tel 095-838-3104 (直通)

(空家に関する相談窓口)

長崎市建築部建築指導課 建築安全係

Tel 095-829-1174 (直通)

なお、長崎市の空き家対策につきましては、次の通りです。

【空き家を活用したいかた】

- 「長崎市空き家・空き地情報バンク制度」

長崎市に移住を希望する市外在住者へ空き家・空き地の情報を紹介。

- 「移住支援空き家リフォーム補助金」

移住者向けに空き家をリフォームする費用の一部助成。

- 「特定目的活用支援空き家リフォーム補助金」

シェアハウスなど地域コミュニティの活性化に繋がる空き家活用のためのリフォーム費用の一部助成。

【空き家を解体したいかた】

- 「特定空家等除却費補助金」

老朽化し危険な空き家を解体する際の費用の一部助成。

- 「老朽危険空き家対策事業」

老朽化した危険な空き家のうち、条件を満たすものについて市が解体を行い、跡地を公共空間として整備。

(これらの対策に関する市の取り組みにつきましては、ホームページに掲載しておりますので、そちらもご覧ください)



回答票

No. 7

日見
中学校区

【担当部課名】 東総合事務所 地域整備課

要望内容

【団体名】 日見地区連合自治会

【件名】 市道・県道等の道路脇土手・溝の草木の定期的な手入れについて

【概要】 市内の大きな道路脇は定期的に木々の伐採、除草作業は良く目にしますが、田舎では放置されているようです。費用の問題もあるでしょうが、同じ県民・市民です。
自治体住民に助成して「道路・河川の里親制度」（仮称）等広めたらいいのではないのでしょうか。何かメリットがないと住民も動けないと思います。天満神社の倒木・落ち葉清掃もまた伐採も制限あると聞きますが、行政の範疇ではないのでしょうか。

回答内容

- ① 可 能 2 一部可能 3 不 可 能 4 調査検討
5 斡 旋 6 その他（ ）

【回答】

天満神社沿いの市道をはじめ、地区内の道路につきましては、日頃より地域の方々による除草、樹木の剪定及び清掃など維持管理について多大なるご協力をいただき、ありがとうございます。

現在、長崎市では、地域の皆様が地区内の市道の機能の維持のために草刈り、雑木伐除及び掃除の作業（市道伐開作業等）を行っていただいた際に、1年度につき2回まで謝礼金（面積1㎡につき8円）を交付することができる制度があります。つきましては、当該制度をご活用いただくとともに、今後も市道等の維持管理にご協力いただきますようお願いいたします。

また、県道の道路管理者である長崎県とも情報共有を図るとともに、県道及び市道の適正な維持管理に努めてまいります。

回答票

No. 8

日見

中学校区

【担当部課名】

消防局 予防課

防災危機管理室

要望
内容

【団体名】 日見地区連合自治会

【件名】 防火（災）訓練について

【概要】

アルバガーデングランビ्यू東長崎自治会では、マンション内での防火（災）訓練が実施できるかどうか提案がありました。

そこで、マンション内での防火（災）訓練がどのような規模か、どこにお願いしたらいいか、小学校や中学校で行う防火（災）訓練との違いや、万が一火災になった時の地域との連携の仕方など気をつけることがあれば教えて欲しい。

回答内容

① 可 能 2 一部可能 3 不 可 能 4 調査検討
5 幹 旋 6 その他（ ）

【回答】

アルバガーデングランビ्यू東長崎は、一般の住宅とは違い、消防法第8条に基づきマンションの防火管理者が作成し、消防署長に届出ている消防計画に従い、定期的に、消火、通報及び避難の訓練を実施しなければならない建物となっていることから、平成27年9月に防火訓練が実施されていますので、今後も消防法に基づき定期的な訓練の実施が必要です。

マンション内での訓練の規模については、マンション全体を単位として訓練を実施する必要がありますので、訓練の実施については、このマンションを担当している中央消防署矢上出張所（838-3655）へお問い合わせください。

訓練の違いについては、マンションや事業所等で行う訓練の内容は、消

防法に基づいた、消火、通報、避難などの火災対応訓練となっていますが、小・中学校単位で行っている地域の防火防災訓練は、その校区の方々が自主的に実施されている訓練で、火災や救急の対応訓練に限定せず、炊き出し訓練や高齢者への支援訓練など様々な訓練を実施しています。

また、火災になった際の地域との連携については、マンションにおいて定期的な訓練を実施することに加え、地域コミュニティ連絡協議会や連合自治会等において実施されております地域の防火防災訓練に積極的に参加して、地域ぐるみで火災や地震等の災害に応じた避難経路や支援体制を確認しておくなど、事前の防火防災対策を行うことが必要です。

最後に、火災や地震等で屋外に避難した後、自宅に戻れない場合に、近隣の自治会公民館等のコミュニティ施設を一時的な避難場所とできるよう、施設管理者とあらかじめ相談している事例もございますので、災害時等の相互協力についても、必要に応じて周辺の自治会等と話し合っておきましょう。

詳細については、消防局または防災危機管理室へお問い合わせください。

回答票

No. 9

日見
中学校区

【担当部課名】

水産農林部 農林振興課

要望内容	【団体名】 日見地区連合自治会
	【件名】 日見金比羅公園並びに金比羅山から芒塚日見峠間の作業道路の整備
【概要】	<p>日見金比羅公園は設置から長期間を経て老朽化が進んでおり、特に展望台付近は雑木が生い茂り危険であるため、利用者の利便性並びに、安全・安心の確保のため早急に再整備を実施してほしい。</p> <p>また、春日町バス停から林道日見金比羅山線は平成元年に完成した。作業道日見金比羅山線から芒塚日見峠線は平成5年から平成7年度に一部整備されたが、現状は大雨災害にて通行できない状況であり、調査検討を行い、災害防止対策等を示してほしい。</p>
<p>回答内容</p> <p>1 可能 ② 一部可能 3 不可能 4 調査検討</p> <p>5 斡旋 6 その他（ ）</p>	
<p>【回答】</p> <p>日見金比羅の森（日見金比羅公園）は、市民の皆様により自然とふれあう機会を提供するため、昭和63年に供用を開始いたしました。</p> <p>現在は、主に日吉自然の家主催の小学生対象のトレッキング参加者、年間、約1,000名などが林間広場を中心に利用がっており、施設の維持管理としては、林間広場の除草やトイレの定期的な清掃などを行っているところです。</p> <p>ご指摘の展望台については、平成7年度に設置したのですが、設置から年数も経過していることもあり、床版の腐食及び基礎の破壊など施設の老朽化が著しく、現状では利用できない状況であるため、現在、使用禁止措置を行っています。</p> <p>展望台の再整備につきましては、多大な費用を要することから、利用者</p>	

のニーズを確認しながら、可能な対応について検討を進めていきたいと考えております。

次に、作業道芒塚線につきましては、総延長 3,688m であり、日見及び芒塚地区の市有林や私有林の所有者の間伐等森林整備のための作業道として、平成 5 年度から平成 7 年度までの 3 年間で施工し、開設したものです。

作業道は、日常的に人や車の通行の用に供するものではなく、森林作業時に適時開設し、作業に必要な範囲で受益者が補修等を行っています。芒塚線においては、市有林を含む区間は、受益者である長崎市において、これまで森林整備による間伐材の搬出のために必要な整備を行っているところですが、私有林を含む区間においては、今後、受益者が主体となって森林整備を進める中で、必要に応じて整備に取り組むことになると考えています。

また、接続する林道日見金比羅線につきましては、施設の維持管理をしっかり行っていくことといたします。

回答票

No. 10

日見

中学校区

【担当部課名】

土木部 土木防災課

要望内容

【団体名】 日見地区連合自治会

【件名】 長崎県振興局河川課に対する要望

【概要】

2級河川日見川の祇園橋上流においては、土砂ばかりでなく、大小の岩や護岸の崩壊コンクリート等が堆積しているほか、雑草の繁茂も著しいため、大雨時には警戒水域を超え非常に危険である。したがって、同水域を含む河川の改修を早急に実施して欲しい。

(経過)

日見川区域の近年の除草実績については、一昨年前は一部実施されたが、昨年は実施されておらず、不定期になっている。

回答内容

1 可 能 2 一部可能 3 不 可 能 4 調査検討

⑤ 幹 旋 (県へ要望) 6 その他 ()

【回答】

今回の要望に対して日見川を管理する県に確認したところ、「今年7月に現地調査を実施し、現状では流下能力を大きく阻害する状況ではない。今後とも日見川の現状把握に努め、緊急度に応じて浚渫や伐採等を実施し、適切に維持管理を行っていきたい」との回答をいただいています。

しかし、当該地区は昭和57年の長崎大水害で大きな災害が起きていますので、水の流れを阻害する河川の堆積物等による浸水被害については、地域の皆様方も非常に心配されていると思います。

河川の機能として、必要な通水断面を確保することは、非常に重要だと考えていますので、大きな災害につながらないように、今後も地元の皆様と一緒に現場の状況を把握するとともに、県に対しても必要に応じて要望を行っていきたいと考えています。